

日本  
初公開

1

# 都市の祈り

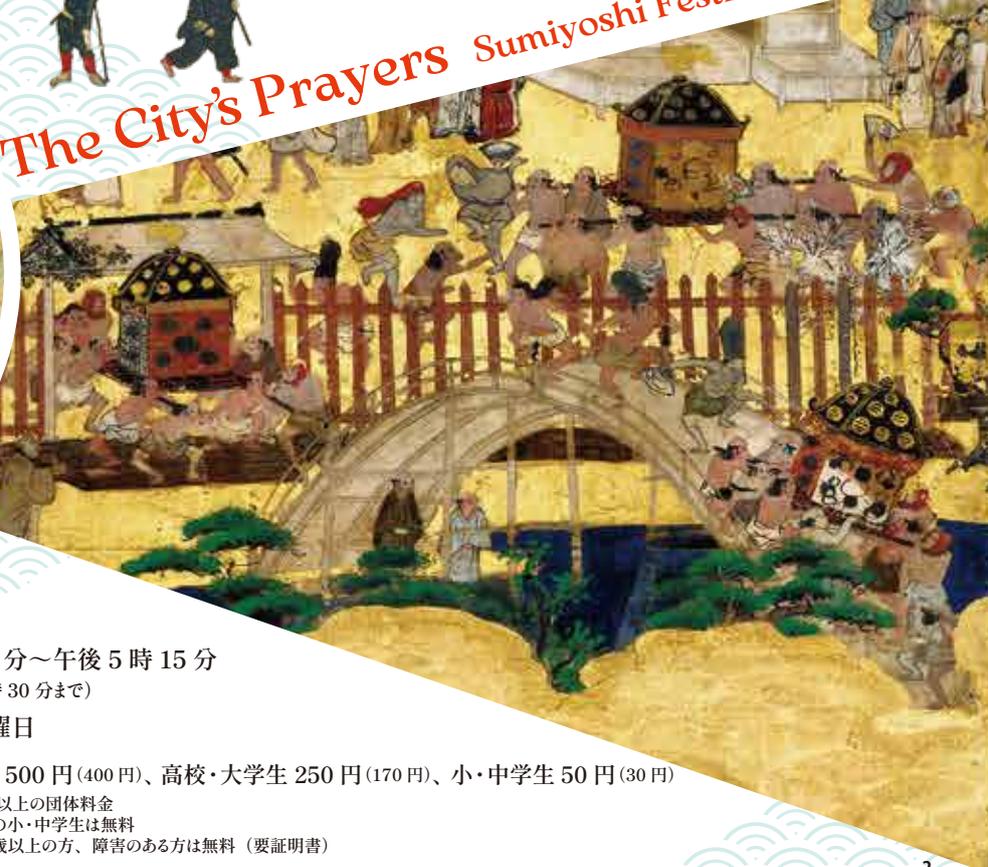
## 住吉祭と堺

特別展  
Special Exhibition

2023年  
11/3(金祝) ~ 12/17(日)

※前後期で一部展示替えを致します。  
前期：11月3日(金・祝)～11月26日(日)  
後期：11月28日(火)～12月17日(日)

The City's Prayers Sumiyoshi Festival and Sakai



開館時間／  
午前9時30分～午後5時15分  
(入館は午後4時30分まで)

休館日／月曜日

観覧料／一般500円(400円)、高校・大学生250円(170円)、小・中学生50円(30円)

※( )内は20名以上の団体料金  
※堺市在住・在学の小・中学生は無料  
※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料(要証明書)

特別協力／サンフランシスコ・アジア美術館、住吉大社



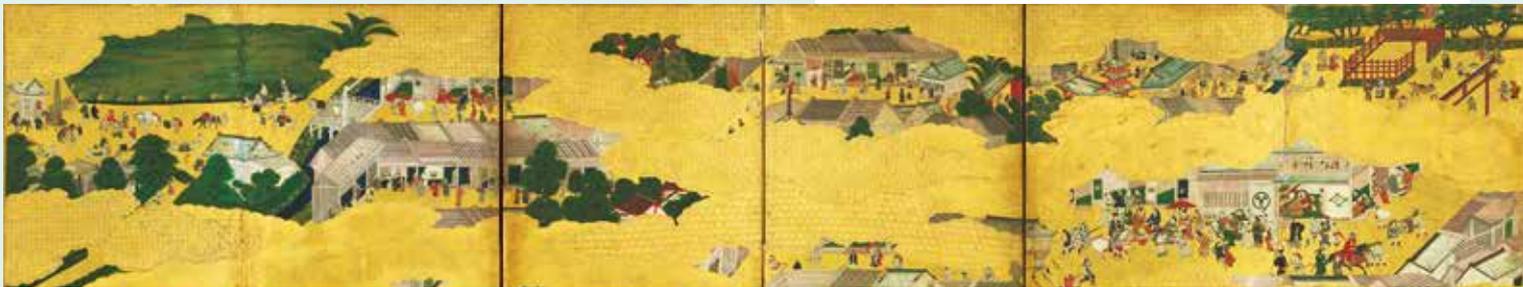
令和5年度文化庁  
文化観光拠点施設を中核とした  
地域における文化観光推進事業



公益財団法人 住友財団  
The Sumitomo Foundation

堺市博物館  
Sakai City Museum

- 1: 住吉祭礼図屏風(部分) サンフランシスコ・アジア美術館 日本初公開
- 2: 住吉祭礼図屏風(部分) 堺市指定文化財 堺市博物館
- 3: 四天王寺・住吉大社祭礼図屏風(部分) 四天王寺 ※前期展示
- 4: 反橋を渡る大神輿(ガラス乾板写真) 住吉大社



住吉祭礼図屏風(部分) サンフランシスコ・アジア美術館

**関**西の夏祭りを代表する住吉大社の住吉祭は、「おはらい祭り」とも呼ばれます。この祭りでは、かつては6月晦日、現在では8月1日に、住吉大社から堺へ神輿が渡り、堺の御旅所で祓の神事がおこなわれます。これは、堺が住吉大社と深い関わりを持ちながら都市として発展した歴史に由来するものと考えられます。

当館所蔵「住吉祭礼図屏風」(江戸時代前期)は、この堺への神輿渡御を描くもので、商家が軒を連ねる堺の町をにぎやかな行列が通るようすなど、見どころの多い絵画作品です。



住吉祭礼図屏風(部分)  
サンフランシスコ・アジア美術館  
齋(いつき)

**本**展では、同じく住吉祭の神輿渡御を描いた、アメリカのサンフランシスコ・アジア美術館所蔵「住吉祭礼図屏風」を日本で初公開します。長らくアメリカにあったためこれまで注目されなかった作品ですが、このたび日本で保存修理がおこなわれたのをきっかけとして、当館で紹介できることになりました。これら二つの屏風をはじめとして、住吉祭を描く絵画のほか、関連資料など約60件を展示します。住吉祭と堺との長い歴史に思いを馳せるとともに、古い絵画のなかに描かれた祭りの見物を楽しんでいただければ幸いです。



馬面・馬甲  
八幡神社  
(伊那市高遠町長藤の場)  
木曾馬剥製 伊那市創造館



賀茂競馬・住吉祭礼図屏風(部分) 個人蔵  
猿田彦命(さるたひこのみこと)



住吉御祓道祖神宝剣  
開口神社(堺市)

猿田彦命面 開口神社(堺市)

### ギャラリートーク

#### 住吉祭礼図屏風の修理について

講師：佐々木 志保氏 (サンフランシスコ・アジア美術館 コンサバター)  
日時：11月3日(金・祝) 午後2時から30分程度  
会場：特別展会場(要観覧料)  
定員：当日先着40名(午後1時30分から特別展会場入口で専用イヤホンを配布)

#### 講演会① 住吉祭に見る堺の歴史

講師：吉田 豊氏 (摂泉堺郷土史研究所 所長)  
日時：11月18日(土) 午後2時～3時30分

#### 講演会② 堺へのお渡り―すみよっさんのおはらい祭り―

講師：黒田 一充氏 (関西大学 教授)  
日時：11月25日(土) 午後2時～3時30分

※講演会①・②

会場：博物館ホール(開場：午後1時30分) 定員：当日先着80名

#### 学芸講座 住吉祭礼図屏風―記憶と記録―

講師：当館学芸員  
日時：12月10日(日) 午後2時～3時30分  
会場：博物館ホール(開場：午後1時30分)  
ホールでの講座後、特別展会場にて展示解説をおこないます(要観覧料)  
定員：当日先着40名

### 住吉大社・堺市博物館合同フォーラム

日時／12月3日(日) 午後1時30分～4時30分(開場：午後1時)  
会場／住吉大社 吉祥殿

#### 日本初公開 サンフランシスコ・アジア美術館所蔵「住吉祭礼図屏風」に見る 400年前の住吉祭

以下の6名による報告と討論をおこないます。

- 2つの住吉祭礼図屏風の比較検討と問題提示  
宇野 千代子(堺市博物館 学芸員)
- 住吉祭礼図屏風の「再発見」と保存修復プロジェクト  
ローラ・アレン氏(サンフランシスコ・アジア美術館 シニア・キュレーター)
- 住吉祭礼図屏風の祭礼風俗図としての位置付け  
知念 理氏(大阪市立美術館 学芸課長代理)
- 住吉祭の歴史と住吉祭礼図屏風  
小出 英詞氏(住吉大社 権禰宣)
- 住吉祭礼図屏風に描かれた祭礼行列  
黒田 一充氏(関西大学 教授)
- 住吉祭礼図屏風に描かれた堺の商工業  
吉田 豊氏(摂泉堺郷土史研究所 所長)



住吉祭礼図屏風(部分)  
サンフランシスコ・アジア美術館  
神官など



#### 交通案内

##### 電車

JR 阪和線「百舌鳥」駅下車

約500m

##### バス

南海高野線「堺東」駅から

南海バス(140系統で約10分)

バス停「堺市博物館前」下車

約280m

##### 駐車場

大仙公園第3駐車場  
(仁徳天皇陵古墳東南・有料)

参加費：100円(当日現地でお支払いください)

定員：150名(事前申込制)※応募者多数の場合、11月22日に抽選します。

申込方法：①堺市博物館ホームページ内の「合同フォーラムご案内」

(下記のURL)から申込 ※博物館ホームページの二次元コードは右下

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/play/event/forum.html>

②往復はがきの往信面に氏名・住所・電話番号、返信面に返信先を

記入の上、郵送(宛先：堺市博物館内「合同フォーラム係」。11月

22日必着)



住吉大社吉祥殿 アクセス

#### 住吉大社吉祥殿 交通案内

- ・南海本線「住吉大社」駅下車
- ・阪堺「住吉」駅または「住吉鳥居前」駅下車
- ・駐車場 住吉大社北駐車場、南駐車場  
(駐車券を吉祥殿の受付へご提示ください)

<https://sumiyoshitaisha.jp/access/>

## 堺市博物館 Sakai City Museum

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内  
電話：072-245-6201 FAX：072-245-6263  
<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>

